

## 「生物多様性あかし戦略の推進に係る大久保町松陰新田地域等における 植生調査研究業務」の概要および進捗状況について

兵庫県立人と自然の博物館 自然・環境再生研究部

黒田有寿茂

### 1 業務の概要

業務の目的生物多様性あかし戦略の推進に向け、拠点の一つである大久保町松陰新田地域を対象に樹林調査を行う。また、他の拠点との比較解析や点在する小規模樹林の調査も行い、当地域樹林の保全管理に向けた知見を収集する。

### 2 業務の内容および進捗状況

#### (1) 大久保町松陰新田地域における植生調査

内容：植生調査を行い、主要な樹林タイプの林分構造・種組成を把握する。

状況：コナラーアベマキ林等の主要な樹林タイプ（計 29 地点）において植生調査および毎木調査を実施。データ入力完了。データ解析に着手した段階。

#### (2) 大久保町松陰新田地域およびその周辺における竹林等の分布調査

内容：航空写真の解析と現地踏査から竹林および隣接する植生タイプの分布を把握する。

状況：外部研究機関に委託。データ解析中。

#### (3) 樹林の比較解析

内容：調査対象樹林（大久保町松陰新田地域の樹林）、明石公園の樹林、金ヶ崎公園の樹林の比較解析を行う（明石公園、金ヶ崎公園については既存の植生調査資料を使用する）。調査対象樹林の構造的・組成的特徴を明らかにすると共に、生物多様性保全上の課題を抽出する。

状況：データ入力中。

#### (4) 市内に分布する小規模樹林（社叢林等）の調査

内容：市内に点在する小規模樹林（社叢林等）を複数踏査し、林相、樹木サイズ、希少種の有無等を記録する。

状況：データ取得中。

#### (5) 保全管理の指針と方法に関する提案

内容：(1)～(4)の結果に基づき、調査対象樹林の保全管理に関する指針と方法を提案する。

状況：(1)～(4)が完了次第、着手。